

[単体情報]

営業の概況（単体）

当事業年度における業績は、次のとおりとなりました。
経常収益は、前年度比313億49百万円増加して2,412億64百万円となりました。一方、経常費用は、前年度比71億91百万円増加して1,446億13百万円となりました。この結果、経常利益は、前年度比241億572百万円増加して966億50百万円となりました。また、当期純利益は、前年度比208億10百万円増加して725億5百万円となりました。
主要な勘定残高につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は前年度末比1,653億円増加して7兆2,983億円、貸出金は前年度末比2,844億円増加して6兆1,644億円、有価証券は前年度末比1,443億円減少して1兆6,923億円となりました。

最近5事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
決算年月	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2025年3月	2026年3月
経常収益	114,142百万円	153,622	172,917	209,915	241,264
うち信託報酬	3百万円	5	7	8	18
経常利益	35,234百万円	39,293	56,141	72,493	96,650
当期純利益	24,660百万円	26,325	37,867	51,695	72,505
資本金	20,948百万円	20,948	20,948	20,948	20,948
発行済株式総数	323,775千株	313,408	313,408	313,408	313,408
純資産額	693,892百万円	697,127	781,526	752,077	816,902
総資産額	8,512,616百万円	8,493,705	9,195,389	9,149,258	9,470,981
預金残高	6,041,857百万円	6,189,097	6,501,020	6,517,021	6,759,910
貸出金残高	5,068,841百万円	5,326,058	5,667,471	5,880,012	6,164,420
有価証券残高	1,686,455百万円	1,478,275	2,060,752	1,836,646	1,692,314
1株当たり純資産額	2,189.57円	2,224.34	2,493.63	2,399.66	2,606.50
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	16.00円 (8.00)	44.00 (8.00)	40.00 (13.00)	53.00 (24.00)	89.00 (39.00)
1株当たり当期純利益	77.84円	83.89	120.82	164.94	231.34
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	77.78円	—	—	—	—
自己資本比率	8.14%	8.20	8.49	8.22	8.62
単体総自己資本比率	13.95%	14.17	15.27	14.19	15.07
単体Tier1比率	13.95%	14.17	15.27	14.19	15.07
単体普通株式等Tier1比率	13.95%	14.17	15.27	14.19	15.07
自己資本利益率	3.54%	3.78	5.12	6.74	9.24
株価収益率	7.70倍	—	—	—	—
配当性向	20.55%	52.44	33.10	32.13	38.47
従業員数 〔外、平均臨時従業員数〕	2,670人 〔1,042〕	2,603 〔998〕	2,592 〔932〕	2,600 〔899〕	2,642 〔887〕
信託財産額	1,066百万円	1,589	1,702	2,249	2,405
信託勘定貸出金残高	—百万円	—	—	—	—
信託勘定有価証券残高	—百万円	—	—	—	—
信託勘定有価証券残高 (信託勘定電子記録移転有価証券表示権利等残高を除く。)	—百万円	—	—	—	—
信託勘定電子決済手段残高及び 履行保証電子決済手段残高	—百万円	—	—	—	—
信託勘定暗号資産残高及び履行 保証暗号資産残高	—百万円	—	—	—	—
信託勘定電子記録移転有価証券 表示権利等残高	—百万円	—	—	—	—

(注) 1. 第120期（2023年3月）の1株当たり配当額44.00円には、2022年11月11日の取締役会で決議された特別配当10.00円及び2023年2月10日の取締役会で決議された特別配当18.00円が含まれております。
2. 第123期（2026年3月）の1株当たり配当額89.00円には、2026年2月10日の取締役会で決議された特別配当32.00円が含まれております。
3. 第120期（2023年3月）以降の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。
4. 自己資本比率は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出してしております。
5. 単体総自己資本比率、単体Tier1比率及び単体普通株式等Tier1比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出してしております。当行は、国際統一基準を適用のうえ、2023年度からパーゼルⅢ最終化を適用しております。
6. 2022年10月3日を効力発生日として、単独株式移転の方法により持株会社（完全親会社）である株式会社いよぎんホールディングスを設立したことに伴い、当行株式は2022年9月29日付で東京証券取引所プライム市場から上場廃止となったため、第120期（2023年3月）以降の株価収益率については記載しておりません。
7. 第120期（2023年3月）の配当性向には、2022年10月3日付で実施した当行親会社である株式会社いよぎんホールディングスへの現物配当（総額18,038百万円）は含まれておりません。